

公開から2ヶ月！2017年の地域ブランド調査での群馬県の躍進は「絶メシ」の影響もあり？

宣伝効果約7億円越え・サイト60万PV達成・掲載店舗には行列も！

公開より大好評の『絶メシリスト』オリジナルCM 12月4日(月)より放映開始！

元BOOWYのベーシストで高崎市出身の松井常松さんが楽曲参加！



群馬県高崎市(以下、高崎市)は、高崎市民の皆様から頂いた“失うには惜しく、絶やしてはならない絶品グルメ”情報をもとにプロのグルメライターが厳選した「絶メシ」を紹介するローカルグルメサイト『絶メシリスト』を2017年9月末に公開しました。公開から約2ヶ月が経過し、高崎市民の皆様を初め、メディアの方々からも大きな反響がありました。そこで、本取り組みをより多くの皆様を知って頂くために、高崎市と繋がりのあるクリエイターが集まってオリジナルCMを制作、2017年12月4日(月)より公開致します。【動画URL: <https://zetsumeshi-takasaki.jp/ad/index.html>】

本CMは、古き良き高崎のローカルグルメを絶やしくないと、本取り組みに賛同した高崎市に繋がりのある映像制作関係者や、元BOOWYのベーシストで高崎市出身の松井常松さんらが集まり、制作されました。県内のテレビ局や、市内の映画館(シネマテーク高崎、高崎電気館)、駅前広場のデジタルサイネージなどで放映されます。

ローカルグルメサイト『絶メシリスト』は多くのメディアでご紹介いただいた結果、宣伝効果が7億円を超え、サイトPV数も60万を超えるなど非常に大きな反響を頂いています。掲載された絶メシ店では売り上げがこれまでの2~3割増加しているお店もあり、絶メシリストをきっかけに、地元のお店に新しいお客さんが増えています。また、「絶メシ」を厳選する絶メシ調査隊が行った調査では、本取り組みを知っている方々の9割以上が「良い取り組み」と回答、約6割の方々が地元への愛着・誇りが上昇していることも分かり、市内外の皆様から大きな支持を頂いています。

安くて旨いローカルめし、地元で愛される名物店主…この高崎市ではかつてはそんな個人経営の飲食店が点在し、街を賑わせていましたが、時代の流れとともに、そんな古き旨きローカル店は減少の一途を辿っています。高崎市は、このプロモーションを通じて、これまで光が当たりにくかった古き旨きローカル店を再び活性化し、高崎市のまち全体をより盛り上げていきます。絶やすな！絶品高崎グルメ！『絶メシリスト』

〈本件に関する報道関係者様のお問い合わせ〉

『絶メシリスト』PR事務局(株式会社マテリアル内) 担当: 近村(070-3621-8621)/裏垣(080-9880-1737)

TEL 03-5459-5490 FAX 03-5459-5491 MAIL zetsumeshi@materialpr.jp

■コンセプトムービー概要

▼タイトル: 絶やすな! 絶品高崎グルメ『絶メシリスト』オリジナルCM

▼動画内容:

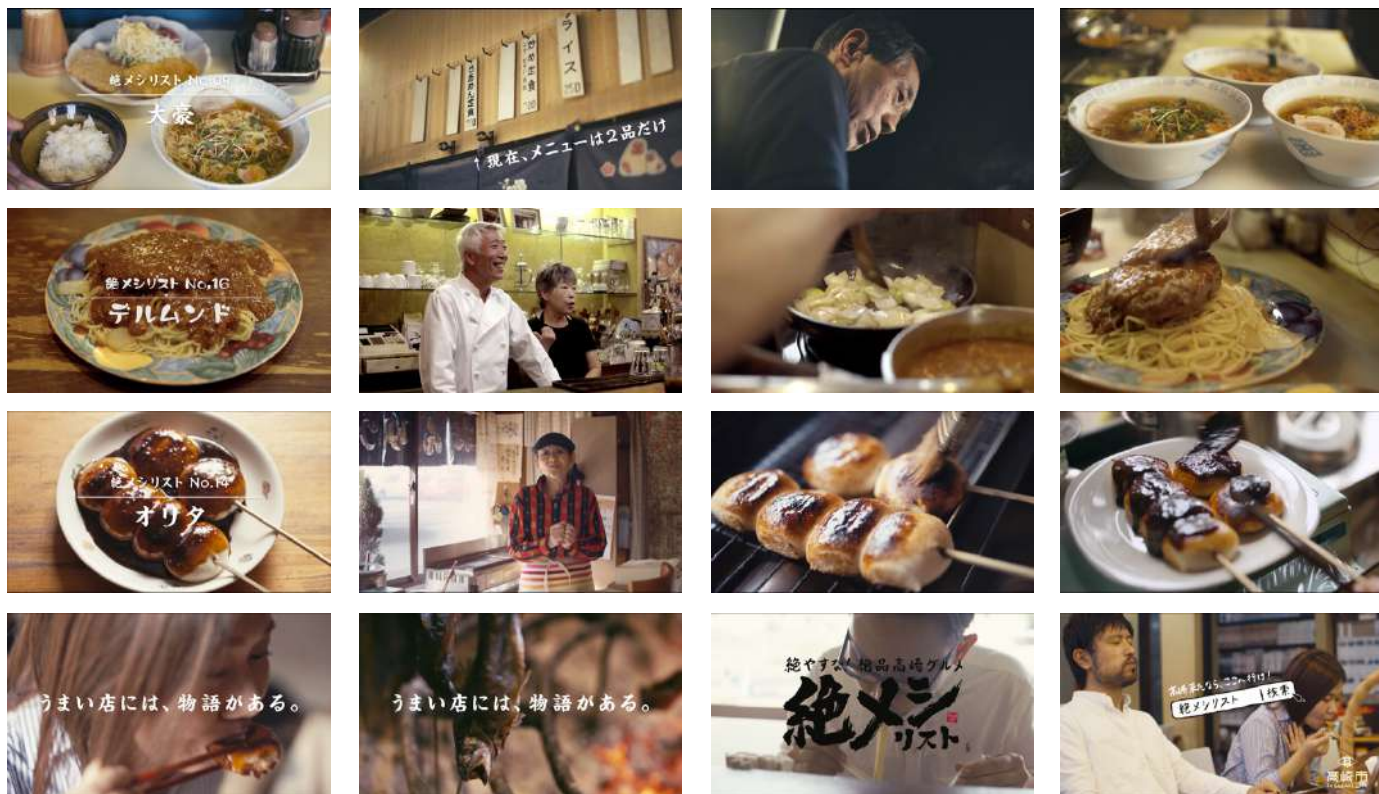
高崎市民の皆様から頂いた“失うには惜しく、絶やしてはならない絶品グルメ”情報をもとにプロのグルメライターが厳選した「絶メシ」を紹介するローカルグルメサイト『絶メシリスト』を紹介するオリジナルCM

▼公開日: 2017年12月4日(月)

▼URL: 大豪篇 <https://youtu.be/lyqG98xJQmo>
オリタ篇 <https://youtu.be/OEy3IVH-Og>
デルムンド篇 https://youtu.be/Z3ZgoxJ_phA
ピクルス篇 <https://youtu.be/6-7mD0mTrlc>
魚籠屋篇 <https://youtu.be/NEg44tJv6Kg>
総集篇 <https://youtu.be/pXNTmD0ggqA>

▼スタッフリスト:

音楽 松井 常松(まつい つねまつ): 高崎市出身。元BOØWYのベーシスト。
映像監督 久家 友哉(くげ ともや): 高崎市内の高校卒業。アジアの広告賞で最高賞を受賞した注目の若手監督。
CMプロデューサー 田辺 剛(たなべ ごとう): 高崎市出身。有名女性アーティストのMVのプロデューサーなどを担当。
CMプロデューサー 武井 寿幸(たけい としゆき): 少年時代によく高崎市へ。大手飲料メーカーのプロモーション動画等担当。



本CMは、『絶メシリスト』で掲載されている複数の店舗を店主へのインタビューや調理している姿など交えて、紹介する映像になっています。『絶メシリスト』で掲載されている各店舗には、長年飲食店を営んでいく中で生まれたドラマがあり、そのドラマを店主がインタビューで語っています。本CMは、『絶メシリスト』に賛同した高崎市と繋がりのある方々の協力によって制作され、元BOØWYのベーシストで高崎市出身の 松井常松さんも音楽担当として、制作に参加して頂きました。

映像カット素材/アンケート調査 ダウンロードURL: <https://goo.gl/6K6dF1>

映像素材ダウンロードURL: <https://goo.gl/Bro744>

〈 本件に関する報道関係者様のお問い合わせ 〉

『絶メシリスト』PR 事務局(株式会社マテリアル内) 担当: 裏垣(080-9880-1737)

TEL 03-5459-5490 FAX 03-5459-5491 MAIL zetsumeshi@materialpr.jp

■ 絶メシ調査隊による調査結果

『絶メシリスト』に対して、ポジティブな意見が非常に多く、約9割が「良い」と回答

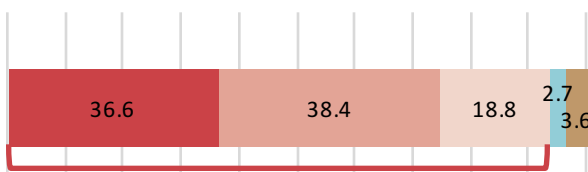
高崎市在住の方と関東在住の方に対して、『絶メシリスト』について伺ったところ、高崎市在住の方と関東在住の方で本取り組みを知っていた方からは9割以上が「良い」と回答しており、本取り組みを知らなかった方にも本取り組みを説明後、同様の質問を伺ったところ、8割以上が「良い」と回答し、非常にポジティブな意見であることが分かりました。

▼「絶メシリスト」についてどう思いますか？

高崎市民

『絶メシリスト』を知っていた(N=112)

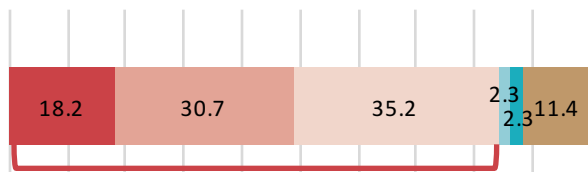
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



9割以上が「良い」

『絶メシリスト』を知らなかった(N=88)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

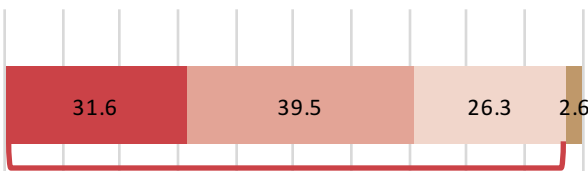


8割以上が「良い」

高崎市民以外の関東在住の方

『絶メシリスト』を知っていた(N=38)

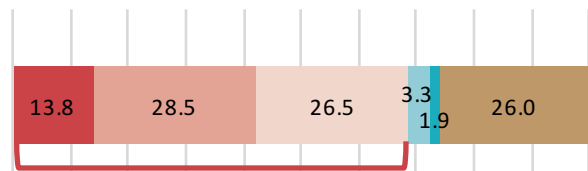
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



9割以上が「良い」

『絶メシリスト』を知らなかった(N=362)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



約7割が「良い」

■ とても良いと思う ■ 良いと思う ■ どちらかと言えば、良いと思う ■ 良くないと思う ■ 全く良くないと思う ■ どちらでもない

『絶メシリスト』をきっかけに市への愛着と誇りをより感じた人が約6割

また、自身の街でも同様の取り組みをした方が良いという意見が過半数を超える結果に

高崎市在住の方に、『絶メシリスト』を知った後の市への愛着と誇りについて伺うと、約6割がより感じたという結果になりました。また、関東在住の方に対して、同様の取り組みを自身の街でも行うべきか伺ったところ、した方がよいという意見が過半数を超える結果となり、本取り組みが高崎というエリアを超えて、他地域でも求められていることも分かりました。

高崎市民

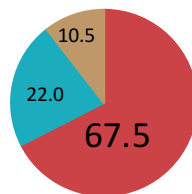
▼『絶メシリスト』を知り、以前よりも高崎市に愛着や誇りを感じますか？(N=200)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 感じる ■ 感じない ■ どちらでもない

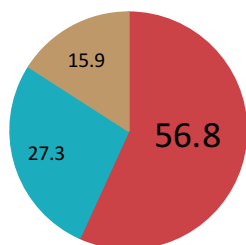
▼『絶メシリスト』掲載店舗に足を運びたいと思いますか？(N=200)



■ 思う ■ 思わない ■ どちらでもない

高崎市民以外の関東在住の方

▼『絶メシリスト』を食べたいと感じましたか？(N=400)



■ 感じる ■ 感じない ■ どちらでもない

▼『絶メシリスト』のような取り組みをあなたが住む街でも実施した方が良いと思いますか？(N=400)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 思う ■ 思わない ■ どちらでもない

■『絶メシリスト』とは？

『絶メシリスト』とは、高崎市民の皆様から頂いた、失うには惜しく、絶やしてはならないと思う高崎の絶品グルメ情報の中から、プロのグルメライターたちで編成した『絶メシ調査隊』が厳選した「絶メシ」を紹介する高崎市オリジナルのローカルグルメサイトです。

本サイトには、絶メシ調査隊が厳選した「絶メシ」を紹介する他に、長年こだわり抜かれた「絶メシ」の門外不出レシピの紹介や、『絶メシリスト』掲載店の将来的な後継者・インターン生の募集、絶やしてはならない“絶メシ店”のタレコミ情報投稿など、様々な機能があります。【WEBサイト：<https://zetsumeshi-takasaki.jp>】



■『絶メシリスト』の判断基準

『絶メシリスト』は、下記の要素を中心に総合的に判断・選定し、認められたものを高崎市の「絶メシ」として紹介しています。

- 家族、もしくは少人数で営業している個人経営である(非チェーン店)
- 昭和の空気を感じさせる歴史がある
- 後継者問題を抱えている、もしくは後継者問題を抱えていそうである
- この店でしか味わえない絶品料理、雰囲気がある
- 地元高崎市民に愛されている
- インターネット検索に出てこない、もしくはあまり情報がない

〈絶メシリスト記事〉



〈 本件に関する報道関係者様のお問い合わせ 〉

『絶メシリスト』PR 事務局(株式会社マテリアル内) 担当 : 近村(070-3621-8621)/ 裏垣(080-9880-1737)

TEL 03-5459-5490 FAX 03-5459-5491 MAIL zetsumeshi@materialpr.jp